

令和4年度 第4回 与進北小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年2月20日（月） 13時45分から15時30分まで
- 2 開催場所 与進北小学校 よきたルーム
- 3 出席委員 稲田 定彦、栗田 孝代、平尾 賢弘、田光 美智代、富田 真悟、小林 祐一
石田 みゆき（学校支援コーディネーター兼務）
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 太田 達哉（長上協働センター）
- 6 学 校 河合 勝之（校長）、古橋 拓実（教頭）、磯部 真代（CS担当）
酒井 真由子（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者 1人

8 協議事項

- (1) 学校アンケートの集計結果について
- (2) 来年度の学校運営基本方針について
- (3) 学校運営協議会の自己評価について
- (4) その他

- 9 会議録作成者 CSディレクター 酒井 真由子

10 会議記録

司会の古橋教頭から、委員総数7人のうち7人全員の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。また、議長について、前回に引き続き富田委員を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。

(1) 学校アンケートの集計結果について（資料4～6ページ）

磯部教諭より学校アンケートの集計結果について報告があり、委員からは以下の発言があった。

- ・アンケートは記名式か？回答内容によっては個別に対応することもあるか？（石田委員）
→今回のアンケートとは別に「生活の振り返り」のアンケートを定期的実施。それについてのフィードバックは行っている。（磯部教諭）
- ・児童、保護者、教職員の三者で結果に違いが見られる項目があるが、それはどのように読み取れば良いのか。（平尾委員）
→乖離しているものについては、保護者に伝えていく必要があると考えている。（磯部教諭）
- ・判断基準が人により異なることも影響しているのでは。何か基準があればわかりやすいが。（稲田委員、石田委員）
- ・保護者が正確に学校の様子を把握することは難しく、家庭の様子についての回答になってしまうため、結果に違いが出てしまうのでは。（田光委員、小林委員、石田委員）
- ・保護者は家庭の様子、教職員は学校の様子を回答しているので、両者を合わせると実態が見えてくるのかもしれない。結果を上手く読みこめれば良い。（稲田委員）

(2) 来年度の学校運営基本方針について（資料7、8ページ）

河合校長から来年度の学校運営方針について説明があり、委員からは下記の発言があった。

- ・以前3年生が「よきた調べ」で校訓について調べたところ、現在の「進取」は開校当初からではなく、途中から現在のものになったことがわかった（当時のPTAだよりに記載あり）。与進小には学校の歴史（資料）が残っており、与進北小にもあると良い。（栗田委員、石田委員）
 - 基本的には資料が残っているはずだが、改めて探してみたい。（河合校長）
- ・働き方改革の推進や健康管理等を考える上で、1人1人のヒアリング等を行っているのか？毎日遅くまで職員室の電気が点いているのを見かける。1人で抱えてしまう先生もいると思うので、業務の割愛や職員の健康管理など、上手くやっていただきたい。（稲田委員）
 - 年2回個別面談を実施。また、教頭、教務と共に常に気を配るようしている。本人だけでなく家庭の状況等もあり、全てを把握することは難しいが、今後もできる限り気を配るようにしていきたい。（河合校長）
- ・中学校では部活の地域移行が進んでいるが、小学校の部活等でも何かできることがあれば手伝いたい。ボランティアの活用等できれば良いと思う。（栗田委員、石田委員）

学校運営基本方針については、来年度1回目の運営協議会で改めて協議することを確認した。

（3）学校運営協議会の自己評価について（資料10ページ）

古橋教頭から学校運営協議会の自己評価について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・来年度の取組について。「コミュニティ・スクール」という言葉自体は少しずつ広まっているように感じるが、具体的な活動内容や、誰が主体となって活動するのか等、実際の部分はあまり知られていないと感じる。（田光委員）
- ・引き続き周知活動は必要だが、どの程度まで広めて良いのかわからず、躊躇してしまうこともある。共通ルールを持って、それに従って発信していく必要があると思う。（稲田委員、平尾委員、小林委員）
- ・よきたルームについては、気軽に立ち寄ってもらえる雰囲気が出せると良い。例えば玄関のところに「～があるのでご自由にお入り下さい」とような掲示があると、何かのついでに立ち寄りきっかけになるで良いと思う。（小林委員、石田委員）

協議の結果、「学校運営協議会自己評価表」について全員意義なくこれを承認した。

（4）その他

①「いじめ防止対策推進法」について（資料1）

河合校長より、子供たちが安心して学校生活を送ることができるよう、「浜松市いじめの防止等のための基本的な方針」を受け、「与進北小学校いじめ防止基本方針」を作成した。学校・家庭・地域が連携して取り組む必要があるとの説明があった。

②よきたルーム愛称募集について

150通ほど応募があり、運営委員会で最終候補（icoi、ひだまり、よきた一れ、わいがやroom、よらまいか）を選定。後日さくら連絡網で投票を行い、結果を学校だよりやCSだより等で報告することを確認した。